

月度 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">例会</span> <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">個人</span> 山行報告書		報告者 井出敏子 報告日 15/9/23	参加メンバー CL:井出敦夫 井出敏子
山域 北海道 山名 斜里岳 (1547m)	山行日 27年 7月 20日 (月)		

山行目的	北海道の百名山を楽しむ	コースタイム (天候: 天気図記号)
------	-------------	--------------------

配布先  
 総会参加数  
 山行: 1  
 リーダー  
 原紙:  
 会事務局

ルート図 (地図を見て正確に)

1/2.5 万地形図:

2015/7/20  
 2:15 起床 (清里オートキャンプ場)  
 3:55 出発  
 4:40 清岳荘着  
 5:05 出発  
 6:00 下二又→新道コース  
 7:20 竜神の谷  
 8:40 馬ノ背 1310m地点  
 9:15 斜里岳山頂 1547m  
 10:10 出発→旧道コース  
 11:35 熊見峠  
 12:45 下二又 下の沢  
 13:41 清岳荘着  
 16:00 下見  
 17:00 テント阿寒湖キャンプ場

<経緯>  
 夫が 7/12 から休暇をいただき独りで北海道の百名山巡りに出かけた。夫は幌尻岳、羊蹄山、羅臼岳と進み、私も斜里岳、雌阿寒岳から合流して二人で登った。二人共すべて初めての山々。北海道に出かけるのも飛行機に乗るのも 24 年ぶりで高まる緊張と期待でこの日を迎えた。(敏子)

<山行報告>

早朝 3:55、まだ閉まっているゲートを開けてもらい、清里オートキャンプ場を出発する。ナビで検索したはずが、道に迷ってしまい 4:40 に清岳荘となる。5:05 清岳荘を出発、林道を経て 1H 足らずで下二又に着く。そこから、7つの滝が続く脇の道を、水しぶきを浴びながらの登りは、最高に楽しかった。二日前までの愛知の暑さが嘘のように、涼しくて心地よい。天気もよく、頂上では、眼下に北海道ならではの牧場と馬鈴薯畑の広がりを見ることができた。下山は、旧ルートを下るが、右膝の状態が思わしくなく、明日からの行程に不安を残した。(敏子)



7つの大滝が続く



残雪もしっかりある



斜里岳 山頂

確認 (リーダー)  
 井出 15/09/23 敦夫  
 作成 (報告者)  
 井出 15/09/22 敏子



蝦夷キスゲ



ウコンウツギ

<リーダー所感>  
 次々と現れる滝と水しぶき、残雪、高山植物など夏山の醍醐味が凝縮された山でした。溪流タビ、ザイルも用意していたが使うことなく頂上へ出た。山頂から眺める風景は玉蜀黍、麦畑のモザイク模様で北海道らしい。そしてその向こうは日本海。胸のすく満足感に浸り、次の目的地、雌阿寒岳へ向かった。(敦夫)